

報道発表資料の配付日時 3月18日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	「令和5年度 赤木顕功賞」表彰伝達式の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>(一社)全国治水砂防協会(以下、協会という。)では、我国の砂防の創始者と云われる赤木正雄氏の偉業を追慕し、その志を永久に伝える趣旨から、赤木正雄顕彰を昭和48年4月に創設し、砂防技術および事業の発展に功績があった方に「赤木賞」「赤木顕功賞」「赤木功績賞」および「赤木功労賞」を毎年1回顕彰しています。</p> <p>今年度、北海道から推薦した元建設部砂防災害課長の山平英夫氏が、行政における功績が認められ「赤木顕功賞」を受賞されたことから、伝達式を執り行いますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 受賞者 山平 英夫  2 受賞区分 赤木顕功賞  3 表彰基準 砂防行政の発展及び砂防技術の向上に多大な功績があった者  4 功績概要  昭和43年4月に北海道に採用。その後、土木部砂防災害課課長補佐、小樽土木現業所事業部長、建設部砂防災害課長、稚内土木現業所長を歴任され、平成13年3月に退職された。</p> <p>5 伝達日時 令和6年3月21日(木) 13時30分  6 伝達場所 道庁10F 建設部長室  7 各賞の概要  赤木賞～砂防行政に関する行政・学術研究に貢献し、砂防事業の発展に多大の功績があった者。  赤木顕功賞～砂防行政の発展及び砂防技術の向上に多大な功績のあった者。  赤木功績賞～砂防事業の発展に多大の功績があった者。  赤木功労賞～砂防関係業務に長年にわたり従事し、他の模範とする者。</p>		
参考	道内からはこれまで、北海道大学から3名赤木賞を受賞。赤木顕功賞は、平成6年に「川名」氏、令和2年に「國重」氏が受賞している。		

報道(取材)に当たってのお願い	①表彰伝達式での取材及び積極的な報道をお願いします。 ②伝達式当日に会場での取材を希望される場合は、10階 建設部河川砂防課までお越しくください。		
他のクラブとの関係	同時配付 <del>同時レク</del>	政記者クラブ、北海道建設新聞、北海道通信社、日刊建設工業新聞社北海道総局、日刊建設通信新聞社北海道支局、建設行政新聞社、北海道住宅通信社、きたリンク(レク無し)	

担当(連絡先)	建設部土木局河川砂防課(担当者:課長補佐(砂防) 松田 ) TEL ダイヤルイン 011-204-5560 内線 29-404		
---------	---	--	--